

東海三県初！ 名古屋市営交通の車内デジタルサイネージ広告を設置！！

株式会社ジェイアール東日本企画(東京都渋谷区:代表取締役社長 赤石 良治 以下、jeki)は、名古屋市交通局が有する地下鉄東山線への車内デジタルサイネージ(21編成 378台)設置業務を受託、扉上部にかもい蓋を設計・製造・設置し、配信システム構築まで実施いたします。

本件は、jeki「中部支社」および「デジタルサイネージ事業局」で推進し、JR 東日本広告媒体業務で得たノウハウを軸に名古屋市営交通における DX 推進に寄与すべく、デジタルでの広告配信を加速度的にあげていきます。東海三県(愛知県・岐阜県・三重県)の鉄道事業者で初めてとなる広告配信を目的とした車内デジタルサイネージとなります。



【設置イメージ】

デジタルサイネージ事業局 について

jeki 社内や JR 東日本グループのデジタルサイネージに関連する機能を集約し、ハード設計・施工から配信・広告販売まで一気通貫でサービス提供するために設置された新事業局です。

WEB サイト : <https://www.jeki.co.jp/digital signage/>

名古屋市交通局 について



名古屋市営交通は、1922年に路面電車、1930年に市バス、1957年に地下鉄の営業を開始し、「市民生活」「都市活動」を支える都市基盤として名古屋市の発展に寄与してきました。2022年8月1日に

100周年を迎え、現在は市バスと地下鉄の一体的なネットワークにより市民・利用者の皆様に身近で利用しやすい交通手段として重要な役割を担っています。今回車内デジタルサイネージの設置により名古屋市民・利用者に対して有益な情報を届け、サービスの向上を行います。

【車内デジタルサイネージ広告について】

3月25日(土)から車内デジタルサイネージ広告を設置した最初の1編成が運行を開始します。今後、順次残り20編成への設置を進め、令和6年1月から広告の放映を開始予定です(令和5年12月までは、ニュース情報等サービスコンテンツを放映予定)。

■媒体概要

設置車両：地下鉄東山線(N1000形 全編成)車両扉上部

設置台数：21編成 1車両3台 合計378台

広告規格：19.5インチフルHD液晶モニタ

※広告放映時間及び標準販売料金等は未定

■運行開始予定

令和4年度：1編成設置(運行開始 令和5年3月25日(土))

令和5年度：20編成設置(運行開始 設置完了次第、順次)

■その他

令和6年1月から一部編成において広告の先行放映を、令和6年4月から今回設置する全21編成で広告放映を開始予定です。

令和5年12月までは、ニュース情報等のサービスコンテンツを放映し、本広告媒体の認知度向上を図ります。